



【infoCMSご契約者様限定】
infoCMS活用講座
エディタのテーブル作成をマスターしよう

株式会社インフォネット

INFONET

© infoNet inc. All Rights Reserved.

CONFIDENTIAL

本日のスケジュール

■開催概要

日時：2025年6月5日(木) 14:00～14:30

内容：infoCMS活用講座

エディタのテーブル作成をマスターしよう

主催：株式会社インフォネット

カスタマーサクセス担当

■タイムスケジュール

- ・ 14 : 00～14 : 05 はじめに
- ・ 14 : 05～14 : 25 infoCMS活用講座
エディタのテーブル作成をマスターしよう
- ・ 14 : 25～14 : 30 質疑応答（Q&Aにて随時質問を承ります）

質疑応答について

ご質問は最後にまとめて回答させていただきます。
順次ご記入いただけますと幸いです。

ご質問をご記入ください

ご退出時はこちらをクリックして下さい

オーディオ設定 ^

チャット

手を挙げる

Q&A

退出

Contents

目次

- はじめに
- tableの構成
- tableタグの補足
- 総まとめ
- 質疑応答

Contents

目次

- はじめに
- tableの構成
- tableタグの補足
- 総まとめ
- 質疑応答

はじめに

Excelで作成するテーブルとinfoCMSで作成するテーブルの違い

【Excel画面】

見出し1 ▾	見出し2 ▾	見出し3 ▾	見出し4 ▾	見出し5 ▾
セル1-1	セル2-1	セル3-1	セル4-1	セル5-1
セル1-2	セル2-2	セル3-2	セル4-2	セル5-2



【infoCMS画面】

見出し1	見出し2	見出し3	見出し4	見出し5
セル1-1	セル2-1	セル3-1	セル4-1	セル5-1
セル1-2	セル2-2	セル3-2	セル4-2	セル5-2

中央揃えになっ
ていない

Excelなど別媒体で作成したテーブルをそのままinfoCMSに貼り付けると思い描いているデザインにはならないことがある。

Excelで作成するテーブルとinfoCMSで作成するテーブルの違い

【Excelで作成したテーブル】

```
<table border="0" cellpadding="0" cellspacing="0" width="505" style="width: 380pt;">
<colgroup><col width="101" span="5" style="mso-width-source: userset; mso-width-alt: 3221; width: 76pt;" />
</colgroup>
<tbody>
<tr height="24" style="height: 18.0pt;">
<td class="xl65" style="height: 18pt; width: 76pt; font-size: 11pt; color: white; font-weight: 700; font-family: 游ゴシック, monospace; border: 0.5pt solid windowtext; background: #f7c7ac;">見出し1</td>
<td class="xl66" style="width: 76pt; font-size: 11pt; color: white; font-weight: 700; font-family: 游ゴシック, monospace; border: 0.5pt solid windowtext; background: #f7c7ac;">見出し2</td>
<td class="xl66" style="width: 76pt; font-size: 11pt; color: white; font-weight: 700; font-family: 游ゴシック, monospace; border: 0.5pt solid windowtext; background: #f7c7ac;">見出し3</td>
<td class="xl66" style="width: 76pt; font-size: 11pt; color: white; font-weight: 700; font-family: 游ゴシック, monospace; border: 0.5pt solid windowtext; background: #f7c7ac;">見出し4</td>
<td class="xl67" style="width: 76pt; font-size: 11pt; color: white; font-weight: 700; font-family: 游ゴシック, monospace; border: 0.5pt solid windowtext; background: #f7c7ac;">見出し5</td>
</tr>
<tr height="38" style="mso-height-source: userset; height: 28.5pt;">
<td class="xl68" style="height: 28.5pt; font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル1-1</td>
<td class="xl69" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル2-1</td>
<td class="xl69" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル3-1</td>
<td class="xl69" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル4-1</td>
<td class="xl70" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル5-1</td>
</tr>
<tr height="38" style="mso-height-source: userset; height: 28.5pt;">
<td class="xl71" style="height: 28.5pt; font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル1-2</td>
<td class="xl72" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル2-2</td>
<td class="xl72" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル3-2</td>
<td class="xl72" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル4-2</td>
<td class="xl73" style="font-size: 11pt; color: black; font-family: 游ゴシック, sans-serif; border: 0.5pt solid windowtext;">セル5-2</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

width(横幅)は実際の画面幅に対しての指定となるためページ幅を超えるとPCやスマホで見るときにテーブルがはみ出してしまふ。

【infoCMSで作成したテーブル】

```
<table class="tableBasic">
<tbody>
<tr>
<th>見出し1</th>
<th>見出し2</th>
<th>見出し3</th>
<th>見出し4</th>
<th>見出し5</th>
</tr>
<tr>
<td>セル1-1</td>
<td>セル2-1</td>
<td>セル3-1</td>
<td>セル4-1</td>
<td>セル5-1</td>
</tr>
<tr>
<td>セル1-2</td>
<td>セル2-2</td>
<td>セル3-2</td>
<td>セル4-2</td>
<td>セル5-2</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

はじめに

Excelで作成するテーブルとinfoCMSで作成するテーブルの違い

【 infoCMSでエディタのデザイン表示で作成したテーブル】

見出しに背景色がついていない。

見出し1見出し2見出し3見出し4見出し5
セル1-1セル2-1セル3-1セル4-1セル5-1
セル1-2セル2-2セル3-2セル4-2セル5-2

線が入っていない。

```
<table>  
<tbody>  
<tr>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px; background-color: #fbd5b5 width: 100px;"><strong>見出し1</strong></td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px; background-color: #fbd5b5 width: 100px;"><strong>見出し2</strong></td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px; background-color: #fbd5b5 width: 100px;"><strong>見出し3</strong></td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px; background-color: #fbd5b5 width: 100px;"><strong>見出し4</strong></td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px; background-color: #fbd5b5 width: 100px;"><strong>見出し5</strong></td>  
</tr>  
<tr>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル1-1</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル2-1</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル3-1</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル4-1</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル5-1</td>  
</tr>  
<tr>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル1-2</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル2-2</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル3-2</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル4-2</td>  
<td style="border-style: solid; border-width: 1px;">セル5-2</td>  
</tr>  
</tbody>  
</table>
```

Excelで作成したテーブルと同様に横幅が指定されているため、ページ幅を超えるとPCやスマホで見たときにテーブルがはみ出してしまふ。

Contents

目次

- はじめに
- **tableの構成**
- tableタグの補足
- 総まとめ
- 質疑応答

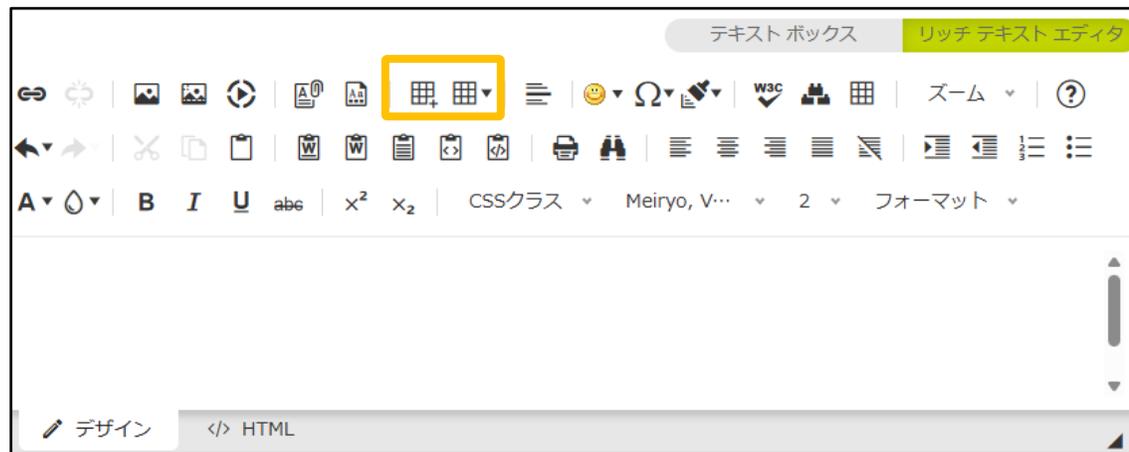
tableの構成

基本的なテーブルの作成

デザイン表示だけでテーブルを作成するとうまくいかないためテーブルを作成する際は、デザインからの作業とHTMLからの作業を平行して行う必要がある。
平行して作業を行うことでサイト全体で考慮されているデザインに統一することができ、基本的なテーブルの作成についてはデザイン画面で「テーブル挿入」アイコンから作成することが可能。

デザインからの作業とHTMLからの作業を平行して行う必要がある。

infoCMS10エディタモジュールのテキスト編集画面



tableの構成

table要素

テーブルを使用する際は、表形式のデータを効果的に表示するための重要なHTML要素であるtable要素にcaption、tr、th、tdを適切に使用する必要がある。

レイアウト目的ではtable要素は基本的に使用しない。

目の不自由な方がスクリーンリーダー使用時に表組になっていることを読み上げてしまうため、デザインのためだとわかりづらくなることもある。

基本的なtable要素

- caption : 表のタイトル
- tr : 表組の行の定義
- th : 見出しセル
- td : 表のデータを入れるセル

tableの構成

タグの構成

テーブルのすべてのタグはtableというタグで囲われている。

```
<table>  
<caption>表のタイトル</caption>  
<tbody>  
<tr>  
<th>見出しセル</th>  
<td>表のデータを入れるセル</td>  
</tr>  
<tr>  
<th>見出しセル</th>  
<td>表のデータを入れるセル</td>  
</tr>  
</tbody>  
</table>
```

<table>

見出しセル	表のデータを入れるセル
見出しセル	表のデータを入れるセル

</table>

tableの構成

タグの構成

セルの入力はtbodyの中で行う。

```
<table>
<caption>表のタイトル</caption>
<tbody>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

<tbody>

表のタイトル	
見出しセル	表のデータを入れるセル
見出しセル	表のデータを入れるセル

</tbody>

tableの構成

タグの構成

trというタグの塊が一つの行となっている。

```
<table>
<caption>表のタイトル</caption>
<tbody>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

<tr> 表のタイトル

見出しセル	表のデータを入れるセル
見出しセル	表のデータを入れるセル

</tr>

tableの構成

タグの構成

見出しセルはth。

```
<table>
<caption>表のタイトル</caption>
<tbody>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

表のタイトル

<th> 見出しセル </th>	表のデータを入れるセル
見出しセル	表のデータを入れるセル

tableの構成

タグの構成

データを入れるセルはtd。

```
<table>
<caption>表のタイトル</caption>
<tbody>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
<tr>
<th>見出しセル</th>
<td>表のデータを入れるセル</td>
</tr>
</tbody>
</table>
```

表のタイトル

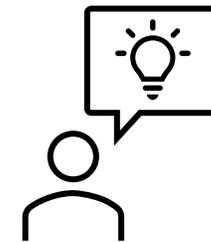
見出しセル	<td> 表のデータを入れるセル </td>
見出しセル	表のデータを入れるセル

tableの構成

タグの構成

```
<table>  
<caption>表のタイトル</caption>  
<tbody>  
<tr>  
<th>見出しセル</th>  
<td>表のデータを入れるセル</td>  
</tr>  
<tr>  
<th>見出しセル</th>  
<td>表のデータを入れるセル</td>  
</tr>  
</tbody>  
</table>
```

trという1つの行をタグの塊で理解することで、HTMLから簡単に行の追加や削除ができる。



Contents

目次

- はじめに
- tableの構成
- **tableタグの補足**
- 総まとめ
- 質疑応答

tableタグの補足

tableのclassについて

<table class="●●●">の"●●●"について特定のclassタグを入れることでテーブルにデザインが適用される。このタグは複数入れることも可能で、その場合は半角スペースで入れることで同時にそれぞれのデザインを適用できる。

<table class="●●●">に特定のclassタグを入れる。

classタグの一例

- tableBasic(table_basic) : 標準のテーブルデザインが考慮されたもの。（実線や見出しセルの色など）
- full : テーブル全体の幅が100%になる。
- notBlock(not_block) : PC表示と同じ状態となる。（スマホ表示時のカラム落ちがしなくなる）

※class名はサイトによって異なるため、各サイトのサンプル基本ページをご確認ください。

バージョンによってはサンプルページが無いお客様やadmin権限がないと見れない箇所となりますので、サンプルページを追加したい場合は当社にご相談ください。

tableタグの補足

tableBasic(table_basic)

tableBasic(table_basic)はそのサイトの標準のテーブルデザイン（実線や見出しセルの色など）が考慮されたもの。

classをなにも入れないと線なしでテーブルが作成される。

りんご 100円 甘い
れもん 90円 酸っぱい

デザイン表示で作成したテーブルに
<table class="tableBasic">を付与すると…

サイト標準のデザインがあたり見出しなど分かりやすい。

りんご	100円	甘い
れもん	90円	酸っぱい

tableタグの補足

full

fullはテーブル全体の幅が100%となる。

りんご	100円	甘い
れもん	90円	酸っぱい

文字数が少なければ幅の狭いテーブルとなり、
文字数が多ければ幅の広いテーブルとなる。

りんご	100円	甘い。旬は秋から冬にかけての肌寒くなる季節で、10月～2月頃です。収穫時期は8月から11月までで、品種によって異なります。
れもん	90円	酸っぱい。旬は10月から翌年5月ごろの秋から春にかけてです。特に12～3月が熟れたレモンの食べ頃となります。

↓
デザイン表示で作成したテーブルに
<table class="tableBasic full">を付与すると…

文字数に関わらずページ幅で
テーブルが作成される。

りんご	100円	甘い
れもん	90円	酸っぱい

tableタグの補足

notBlock(not_block)

notBlock(not_block)はPC表示と同じ状態となるため、スマホ表示時のカラム落ちがしなくなる。

【カラム落ちするとわからなくなるテーブル例】

PCでの表示

商品名	価格
りんご	100円
れもん	90円

スマホでの表示

商品名
価格
りんご
100円
れもん
90円

PC表示は問題なくてもスマホ表示になると見出しとセルがそれぞれ連続してしまい内容が理解しにくい。

【カラム落ちしても影響がないテーブル例】

PCでの表示

りんご	100円	甘い
れもん	90円	酸っぱい

スマホでの表示

りんご
100円
甘い
れもん
90円
酸っぱい

見出しが横にある場合はカラム落ちしても内容が読み取りやすい。

tableタグの補足

notBlock(not_block)

notBlock(not_block)はPC表示と同じ状態となるため、スマホ表示時のカラム落ちがしなくなる。

【カラム落ちするとわからなくなるテーブル例】

PCでの表示

商品名	価格
りんご	100円
れもん	90円

スマホでの表示

商品名	価格
りんご	100円
れもん	90円

【カラム落ちしても影響がないテーブル例】

PCでの表示

りんご	100円	甘い
れもん	90円	酸っぱい

スマホでの表示

りんご	100円	甘い
れもん	90円	酸っぱい

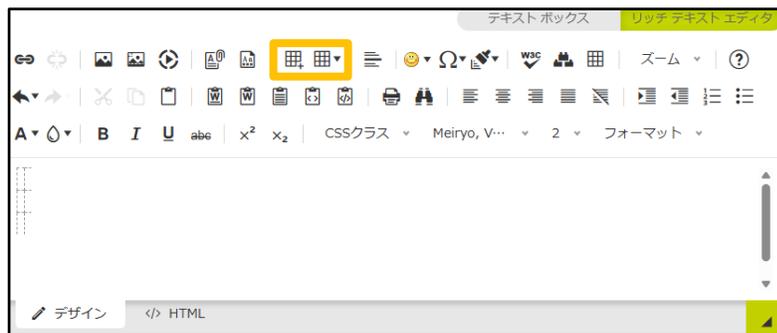
カラム落ちがしなくなり、PCと同じ状態で表示することができる。

デザイン表示で作成したテーブルに
<table class="tableBasic notBlock">を付与すると…

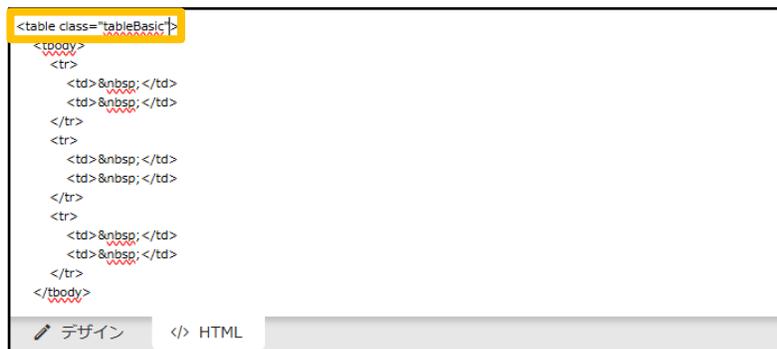
テーブルの作成方法

作成方法(デザイン表示にて基本テーブル作成後、HTML表示にて装飾)

- ① 編集ページを開き通常通りエディタのデザイン表示から「テーブル簡易挿入」または「テーブル挿入」をクリックし列と行を指定してテーブルを作成します。



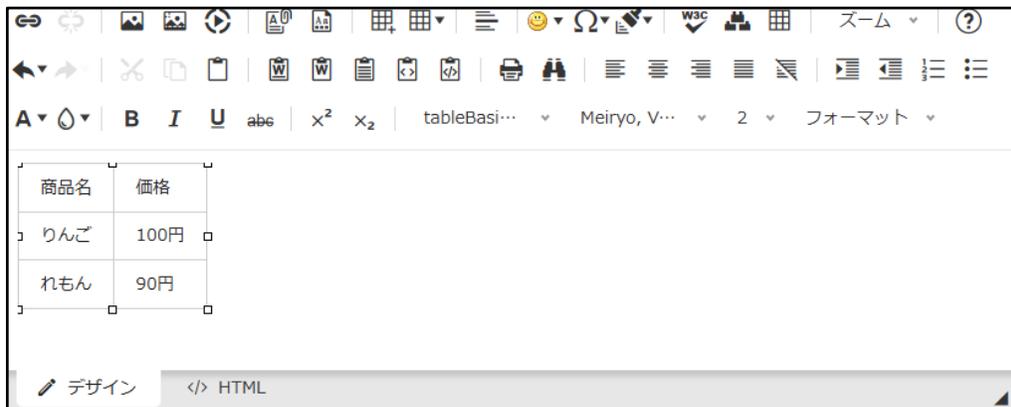
- ② <> HTML表示に変更し、tableの後にスペースを入れてclass="tableBasic"> (table_basic)と記入します。



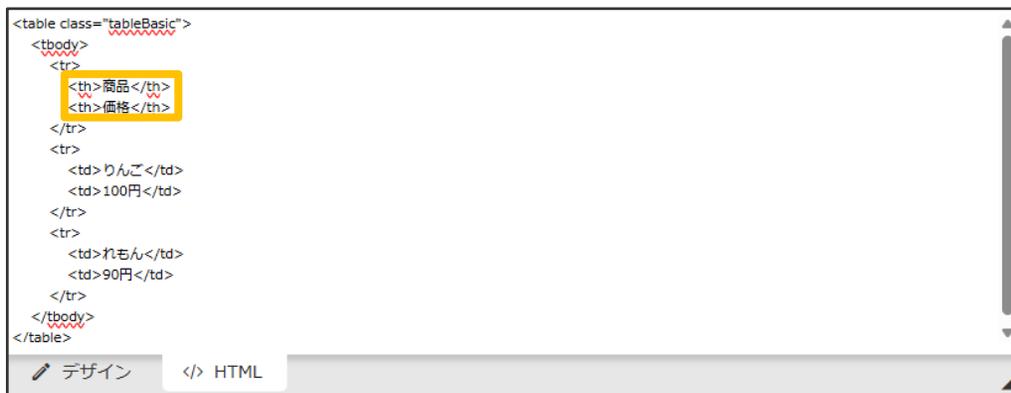
テーブルの作成方法

作成方法(デザイン表示にて基本テーブル作成後、HTML表示にて装飾)

③デザイン表示に変更し、テキストを入力します。



④ <> HTML表示に変更し、見出し箇所のtdタグをthに変更します。



ここまでで基本的なテーブルの作成が完了です。更にデザインをあてたい場合、⑤に進みます。

テーブルの作成方法

作成方法(デザイン表示にて基本テーブル作成後、HTML表示にて装飾)

⑤tableBasicの後にスペースを入れてfullと記入するとテーブルがページ幅になります。

```
<table class="tableBasic full">
  <tbody>
    <tr>
      <th>商品</th>
      <th>価格</th>
    </tr>
    <tr>
      <td>りんご</td>
      <td>100円</td>
    </tr>
    <tr>
      <td>れもん</td>
      <td>90円</td>
    </tr>
  </tbody>
</table>
```

⑥tableBasic fullの後にスペースを入れてnotBlock(not_block)と記入するとスマホ表示時カラム落ちしなくなります。

```
<table class="tableBasic full notBlock">
  <tbody>
    <tr>
      <th>商品</th>
      <th>価格</th>
    </tr>
    <tr>
      <td>りんご</td>
      <td>100円</td>
    </tr>
    <tr>
      <td>れもん</td>
      <td>90円</td>
    </tr>
  </tbody>
</table>
```

Contents

目次

- はじめに
- tableの構成
- tableタグの補足
- **総まとめ**
- 質疑応答

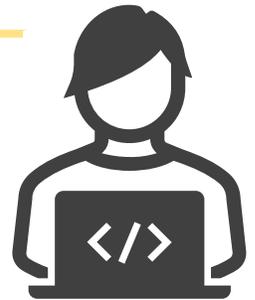
総まとめ

- ◆ Excelなどの別媒体で作成したテーブルをそのまま貼り付けない
- ◆ デザイン表示のみで無理やりテーブルを作成しない
- ◆ infoCMSのテーブルを作成する場合はお客様サイトのデザインをあてるためにHTMLでtableBasic(table_basic)を使用する
- ◆ レイアウト目的では table 要素は基本的に使用しない
- ◆ デザインを決めたい場合は<table class="tableBasic"> (table_basic)の後ろに追加するclassタグを入れる

テーブル作成はデザインからの作業とHTMLからの作業を平行して行う

※class名はサイトによって異なるため、各サイトのサンプル基本ページをご確認ください。

バージョンによってはサンプルページが無いお客様やadmin権限がないと見れない箇所となりますので、サンプルページを追加したい場合は当社にご相談ください。



1 アクセシビリティ対応CMS操作レクチャー

お客様のサイト内の作りに合わせてテストページを活用し、JIS規格のアクセシビリティに配慮したCMSの更新方法をレクチャーいたします。

会社として対応する基準・規格が決まっていなくても実施が可能です。

対 象 : infoCMS利用中のWEBサイト

対応基準 : JIS規格ベース

費用 : 118,000円 (税抜) 時間 : 2時間程度

2 WEBアクセシビリティチェック

ご契約中以外のサイトも含め、チェック対象のWEBサイトに対してどの程度のアクセシビリティ対応ができているかを専門アプリケーションに加えて、プロの目線で対応状況をチェックいたします。

また、スタンダードプランでは、チェック後にどのような修正をしたら準拠できるようになるかの改善点もご提出するプランもございます。

※対象：あらゆるWEBサイト（当社が制作していないサイトも対象）

※対応基準：JIS規格A、AA（東京都統一基準については別途見積にて承ります）

ライトプラン（A準拠）	： 125,000円（税抜）	20Pをチェックし報告書の納品
スタンダードプラン（AA準拠）	： 425,000円（税抜）	40Pをチェックし報告書と改善点の納品

3 MEGLASS finder簡易アクセシビリティ分析機能

アクセシビリティ分析では、登録サイトのアクセシビリティ対応状況を簡易的に診断することができます。

ビジネスプランの場合は、登録サイトから最大で100ページまでURLを指定していただくことができます。さらに診断結果はレポートとして出力でき、専門アナリストへの相談も可能です。

※対象：あらゆるWEBサイト（当社が制作していないサイトも対象）

※対応基準：JIS規格A、AA（東京都統一基準については別途見積にて承ります）

無料プラン	: 月額0円	URLを3つまで指定し分析することが可能
エントリープラン	: 月額8,000円（税抜）	URLを3つまで指定し分析することが可能
ビジネスプラン	: 月額25,000円（税抜）	最大100ページまでURLを指定することができ、専門アナリストへの相談も可能

まとめ

infoCMSのご利用にお役立ていただける情報を定期的に発信中！ぜひご覧ください。

infoCMS®
InfoNet SUPPORT サポートサイト

はじめてのCMS ご利用ガイド よくあるご質問 セミナー

調べたいキーワード

キーワード

検索 クリア

アクセシビリティ

ウェブアクセシビリティとは？

スライダーモジュールで停止ボタンを追加したい

合理的配慮の提供とは？

1件~3件 (全3件)

スライダーモジュールで停止ボタンを追加したい

【お知らせ】 デジタル庁が発行するウェブアクセシビリティ導入ガイドブックに基づいて「重大」に設定されている「自動でコンテンツを切り変えない」(スライダーモジュールで停止ボタンを設置する) 方法についてご案内いたします。

1.設定をクリック

スライダー画像の編集ナビ>設定をクリックします。



2.+ボタンをクリック

スライダー画像の設定にある+ボタンをクリックします。

田 スライダー画像の設定

3.ナビゲーションボタンを「表示」へ変更し、保存

Contents

目次

- はじめに
- tableの構成
- tableタグの補足
- 総まとめ
- **質疑応答**

質疑応答について

ご質問をご記入ください

ご退出時はこちらをクリックして下さい

アンケートのURLをお送りします

オーディオ設定 ^



チャット



手を挙げる



Q&A

退出

次回以降のウェビナー予定

■ 今後のウェビナー予定

SEOの基礎。
検索からの流入を増やすために
意識すべきことは？
~結果を数値で確認する方法~

INFONET

(株)HAPPY ANALYTICS
小川 卓氏

2025年 **6月19日** (木) **14:00 ~ 15:00**

無料 オンライン
セミナー

詳細は後日改めてメールにてご案内いたします！
セミナー内容へのご要望もアンケートよりお寄せいただくと幸いです。

アンケートへのご協力をお願いいたします

ウェビナー退出後、以下の画面よりアンケートに遷移します

ウェビナーにご参加頂き、ありがとうございます。
[続行]をクリックして簡単なアンケートにご協力ください。

下記の外部URLアクセスするとzoom.usから離れます
[https:// support.infocms.jp/seminarform.html?frmid=2128](https://support.infocms.jp/seminarform.html?frmid=2128)

本当に続行しますか？

ご意見、ご感想などお待ちしております！

出典

本セミナーはデジタル庁のウェブアクセシビリティ導入ガイドブックを元にしております。

▼ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック/デジタル庁

https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/08ed88e1-d622-43cb-900b-84957ab87826/60b7f8b0/20231110_introduction_to_weba11y.pdf

